ＯＢだより

第41号
発　行
京都外国語大学
能楽部ＯＢ会
事務局・広報部

八年振りの三番能！

今年、十二月四日（土）河村能舞台にて第四十一回外大能が開催されます。注目すべきは八年ぶりの能三番（小鍛冶・胡蝶・安達原）というゴージャスな番組とＯＢ・ＯＧ仕舞が十二曲も出る点です。出演して頂くＯＢ・ＯＧの方々に深く感謝申し上げます。ＯＢ会会員の皆様、どうぞ現役達の舞台に足を運んでくださいます様、宜しくお願い申し上げます。（事務局一同）

※総会のまとめはp.4をご覧ください。

親睦と協力をひとつの気持ちで。

ＯＢ会会長　島谷直美



平素は能楽部ＯＢ会へのご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

今年は四年に一度の執行部改選の年を迎えました。

今夏、テレビを賑わせましたアテネオリンピック開催前の八月八日のＯＢ会総会にて、新しい執行部が承認されスタートを切りました。

来年創部四十五周年を迎えるにあたり、外大能楽部の歴史を大切にし、且つ、新しい息吹を吹き込み、より活発な活動と、より味わい深い交流を目指す為に、多くの若いＯＢの方々に参加して頂く事となりました。

ＯＢ会会則には二つの大きな目的が掲げられています。

一つは、「京都外国語大学能楽部の活動の為の協力と援助」二つ目は「ＯＢ会員相互の親睦」の為・・・とあります。

大きな視野から見れば、日本を代表する伝統芸能の能楽を大切に後世に伝えて行く為にも、学生の人達がこうして若い時期に能に親しみ、自ら能を体験する事は何よりも大事な事と思っています。

そのクラブの活動の集大成である外大能を支えて行く事は、私たちＯＢ会にとりまして、大いに意義ある事であり、誇りある事と受け止めています。

今年の外大能には十二番もののＯＢ仕舞に出演して頂く事になりました。

出演者は現役の合宿に参加し、又、ＯＢお稽古会を重ねてまいりました。

一人でも多くの皆様が、ご自身の可能な範囲でのクラブ協力と会員相互の親睦を深める為にも、お一人お一人の参加ご協力を心より願っています。

同時に、皆様がＯＢ会を心の故郷として、気軽に何時でもご参加して頂けるＯＢ会を目指し、新しい執行部全員が一丸となって努力して行く所存です。

皆様の多大なご協力を心よりお待ち致して居ります。

専用メールアドレスのお知らせ

この度、京都外国語大学能楽部ＯＢ会執行部宛の専用アドレスを取得しました。外大能楽部ＯＢ会の皆様のご意見やお問い合わせ等をお待ちしています。お気軽にご利用ください。宜しくお願いします。

⇩

gaidainoh@yahoo.co.jp

ＯＢ会の諸先輩方へ。



部長　坂本仁美

平成十六年十二月四日、第四十一回外大能を河村能舞台におきまして開催させて頂けることとなりました。今年もこのように外大能を催させて頂けることは誠に嬉しく、と同時に橋本礒道先生をはじめとします諸先生方の御指導、ＯＢ会の皆様の御援助・・・・本当に多くの方々の御支援の上に成り立っているということを感慨深く思っております。この場をお借りしまして心より感謝し御礼申し上げます。

今年の外大能は、『小鍛冶』『胡蝶』『安達原』の八年振りの三番能、舞囃子一番、仕舞十三番、そしてＯＢ・ＯＧの先輩方の仕舞十二番と、とても豪華な番組となっております。大勢のＯＢ・ＯＧの先輩方に御参加して頂けますこと、重ねて御礼申し上げます。私共現役部員は、先輩方の変わらぬ情熱からたくさんの事を学び、より素晴らしい外大能を目指して日々練習に励んでおります。

もし、お時間がありましたら、ぜひ御来場くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。



小鍛冶（イメージ）

【現在の執行部】

部長／坂本仁美（3）
副部長／内田麻也（2）
渉外／久世真美（2）
渉内／星　裕子（2）
会計／石川恵理（2）
外大能会計／塚田智恵（2）
外大能実行委員長／樋尻修平（2）
情宣／高尾智憲（2）
連盟パンフレット局長／樋尻修平（2）

※（　）は回生

新ＯＢ会員紹介

★年度代議員（五十音順）



会員 No.127
伊藤友香

この度ありがたくも京都外国語大学能楽部ＯＢ会の末席に加えて預けることとなりました。これからは諸先輩方と同じように自分も「ＯＧ」と呼ばれるようになるのだなと感慨深く思います。

思い返してみれば四年間、能楽部なしでは考えられない大学生活を送りました。失敗することも悩むこともしょっちゅうでしたが、まがりなりにも社会人として働くようになった今ではそれがどんなに贅沢な日々だったのかよく分かります。と同時に、忙しい日々の傍ら部室に顔を出され、合宿にも遠方から駆けつけて下さる諸先輩方のすごさが初めて実感できたように思います。改めて敬意を表します。

現在私は京都を離れており、残念ながら能楽に触れる機会もぐんと少なくなってしまいました。けれど私が能楽部で得た経験は何物にも代えられない貴重な財産となっています。

これからはＯＢ会の一人として、微力ではありますが、現役部員の皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、これからもどうか宜しくお願い致します。



会員 No.128
松田高雅

大学を卒業して半年が過ぎ、外大能で鵜の前シテをさせていただいてから、もうすぐ一年になります。新一号館が完成し、少し様子の変わったＢＯＸに足を踏み入れ、新入部員を紹介された時には妙に感傷的な気分にもなりました。しかし、正直な実感として、自分はまだ能楽部を卒業した気持ちになれずにいます。というのも、私は二回生の春に入部したので、今年の現役四回生の六人とは同じ年に入部し、一年目二年目は同期生として過ごした仲間であり、その仲間の能を見るまでは現役が終わった気持ちにはなれないのです。そして、今年は是非六人と同じ舞台に立ちたいと願い、礒道先生のお許しを得て、第四十一回外大能でＯＢ仕舞「知章」を出させていただけることになりました。ＯＢとしてではなく同じ能楽部四回生として、他の六人や後輩達に恥ずかしくない舞台にします。そしてまた、ＯＢ会の一年生として、できる限りの活動をしていきたいと思います。



会員 No.129
★松田陽一

幕が上がり、橋掛かりを歩いた感覚は、まだ昨日のようです。能楽部で過ごしてきた時間は、僕の人生において特別のものとなりました。

入部当初は、正直苦痛にすら感じたクラブ生活でしたが、回生が上がるたびに、能の奥深さに吸い込まれていっていました。

卒業した現在、能を観に行く事があります。演者の呼吸まで聞こえてくるあの独特な静けさと、張り詰めた空気にますます惹かれていきます。



会員 No.130
かどま村城

ＯＢ・ＯＧの皆さま、こんにちは！私もとうとう先輩に仲間入りです！入部したての頃は自分が卒業してＯＧになるなんて、想像もつかないほど先のことだと思っていましたが、四年間はあっという間に過ぎました。でも短かったようで、一年一年がとても充実していて、普段の練習や合宿、先生のお稽古や外大能など、振り返ると一つ一つが懐かしく、貴重な思い出がいっぱいの四年間でした。

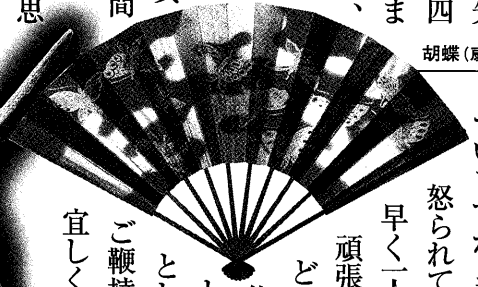
能楽部に入って良かったと思う点は、現役の仲間達はもちろんのこと、ＯＢ・ＯＧの先輩方や、先生に出会えたことでした。一回生の時、初めてのＯＢ交歓会で、すてきな先輩がたくさんいて、なんて楽しいクラブなんだろう！と思いました。

そしてその気持ちはこの四年間で、ずっと強くなりました。後輩達にもそう感じてもらえるよう、私もすてきな先輩になれるよう、頑張っていきたいと思います。そして今まで先輩方から受けたご恩を、今度は後輩達に少しずつでも返していけたらと思います。

今、私は大阪で事務職についていますが、半年経ってもまだ怒られてばかりです。

早く一人前になれるよう、頑張りたいと思います。

どうかこれからも能楽部の先輩として、人生の先輩として、ご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



胡蝶（扇イメージ）



安達原（イメージ）

（脚注・中面イメージ写真は淡交社「能入門」及び朝日新聞社／徳川美術館蔵資料より）

2004年度OB会総会を終えて

2年に一度*のOB会総会が8月8日京都市下京区木屋町にある料亭『雪月花』で開催されました。
出席人数は16名。昨年新OBになった兵道君が幹事として今回の会場を手配してくれました。
落ち着いた座敷で充実した討論と楽しいひとときを過ごせました。ご出席頂いたOB･OGの皆様
ご苦労様でした。下記に総会の議題と内容を紹介いたします。

記

1号議案. 総会議事進行役（司会進行・書記）選出
　司会：藤原敏起　書記：出席者各自

2号議案. OB会会則の修正
　先の総会（2000年度）に議決したOB会副会長を二人制とする内容につき、
　2002年度の懇親会にて一人制に戻すことを提案。⇒採決。

3号議案. OB会執行部役員改選（敬称略・卒業年度及び50音順）
　◎会　　長　島谷直美　◎副　会　長　奥田圭一　◎会　計　濱田奈弓
　◎副 会 計　杉森伸子　◎会 計 監 査　津田弘文・丸岡嘉容子
　◎事務局長　藤原敏起　◎副事務局長　松波浩之・三谷直樹
　《事務局》
　◎広報部長　藤原敏起《事務局長兼務》（副）石水真理・須田啓子
　◎企画部長　三谷直樹《副事務局長兼務》（副）田中ゆう子・兵道亮太
　◎会員部長　奥田圭一《副会長兼務》（副）東館織恵・出水美智・栗山藍
　◎郵送部長　松波浩之《副事務局長兼務》（副）宮崎正人・川上真紀・小西万美
　　（部員）松田高雅・松田陽一
　⇒採決。新役員の皆様、ご快諾頂き有難うございます。

4号議案. 2003年度会計報告
　皆様へ郵送されている内容で採決されました。
　紙面の都合で記載は割愛させて頂きます。
　長年にわたり会計局長を務めて頂いた福井玲子様、有難うございました。

5号議案. 各部からの連絡事項
　広報部：OBだより作成の手順説明。
　会員部：住所録の改訂作成・発送の提案。
　企画部：親睦会の発案の呼びかけと今後の指針。
　郵送部：OB会独自の封筒作成を提案。

6号議案. OB会会員への外大能 出席・参加の呼びかけについて。
　⇒毎年のOBだよりを活用していく。更に各卒業年度の会員間での呼びかけを推進。

全体を通して議題の焦点になったのが、以外にも多い会費未納者の件でした。これは会を運営して行く上で重要な問題です。OB会費は会の事務経費以外は、毎年外大能に向けて頑張っている現役生達を支援する大切な資金です。その趣旨をもう一度見つめ直して頂きたくお願い申し上げます。最近、長年未納だった数名の方がまとめて納入された事例があります。当然の行為なのかも知れませんが、とても有難いことと執行部一同感謝いたしております。未納分を一度にまとめての納入が大変な場合は分割で少しずつ納入してくださっても結構です。この件につきましては、今後も皆様のご意見を伺いながら前向きに取り組んで参りたいと考えております。ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

《*訂正とお詫び》昨年度のOBだよりで総会を4年に一度と記載しておりましたが、2年に一度の誤りでした。訂正いたします。

会計局から 会費納入のお願い

◎一般会員　8千円
◎夫婦会員　1万2千円
前年度分まで未納の方は本年度分と併せてお振り込みくださいます様お願い申し上げます。
［振込先］
☆郵便口座
００２８０-１-５２０７６
☆加入者名
京都外国語大学
能楽部ＯＢ会

編集後記

今年の外大能は能三番という豪華さに加えてＯＢ会から十二名もの方々の仕舞出演と、まさに更なる団結が形となって参りました。二年に一度の総会も無事終え、能楽部の活動がいつまでも発展し続けるよう気持ちを新たに執行部一同取り組んで参りたいと存じます。
今後も皆様の一層のご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

《ＯＢだより第41号》
◎編集責任者　藤原敏起
◎発行責任者　島谷直美